# 訪日外国人の自由診療価格の算定ツール (素案Ver.2.1) 解説資料

2020年1月9日 東京大学大学院医学系研究科 医療経済政策学

> 厚生労働行政推進調査事業費補助金(厚生労働科学特別研究事業) 「外国人患者の受入環境整備に関する研究(研究代表者 北川雄光)」 「分担研究:訪日外国人に対する適切な診療価格に関する研究(研究責任者 田倉智之)」

## 本資料の構成(目次)

ツールの背景と目的 ......3
本ツールの利用条件 ......4
本ツールの留意事項 ......5
本ツールの主な構成 ......6
本ツールの利用方法 ......7
i E1シート1 ......8
ii E2シート2 ......9

E 3 シート 3 ......10

診療価格算定......11

### ツールの背景と目的

- 本ツールは、訪日外国人診療に対する自由診療価格の算定を行うマニュアル (マニュアル本体やその他詳細については、厚生労働省のホームページ; <a href="https://www.mhlw.go.jp/content/10800000/000584880.pdf">https://www.mhlw.go.jp/content/10800000/000584880.pdf</a>を参照)の活用を助けるために広く提供されます。
- 特に、該当するマニュアルに基づいて個別の医療機関が価格算定を行うにあたり、 担当者の算定負荷の軽減や算定方法の修学を目的に、簡易的(限定的)な診療価 格算定ツールとして提供されます。

## 本ツールの利用条件

- 本ツールは、前述のマニュアルによる診療価格算定の方法に対して、配賦・按分の計算や病院経営のデータ入力が簡便化されています。よって、算出された診療価格は、各医療機関の診療および運営の状況を反映するものの、利用目的などにそって、概算値としての取り扱いをして下さい。
- 精度の高い診療価格の設定を志向する場合は、当該マニュアルを参照しつつ、各 医療機関でさらに細かいデータの入力や設定が可能な環境整備(算定ツール含 む)を進めてください。なお、本ツールの公開されている部分以外の機能の活用 も希望される場合は、お問合せをお願いします。

## 本ツールの留意事項

- 学術的な支援機能である本ツールのご利用にあたり、生じたいかなる損害に関しても、本研究事業は責任を負いかねますこと、ご了承をお願いします。
- 本ツールに関わるお問合せは、当該研究の責任者にご連絡を願います。(連絡先は下記、または臨床研究事業のトップページの記載情報をご覧下さい)

#### 【問い合わせ先】

東京大学大学院医学系研究科医療経済政策学講座

住所:東京都文京区本郷7-3-1

電話: 03-5800-9523 (内線34450) FAX: 03-5800-8948

Eメールでのお問い合わせ: hehp-labo@umin.ac.jp

## 本ツールの主な構成

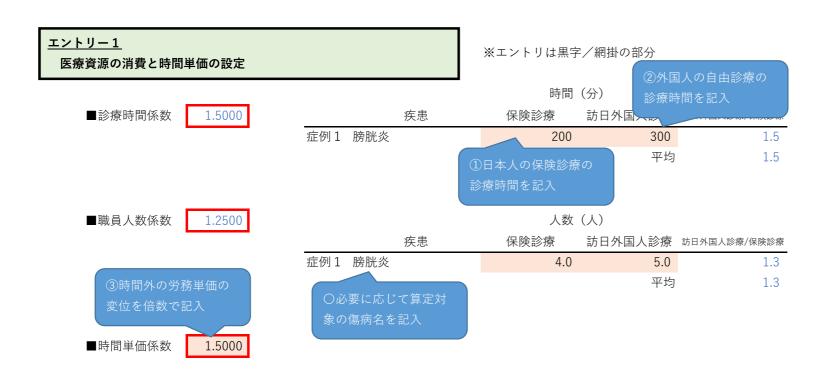
- 本ツールは、病院(大規模)向けのプロトタイプ版となります。
- 本ツールは、MS-EXCELソフト(バージョン 2004)で作成されています。
- 本ツールの構成は、前述のマニュアルの内容に基本的にそっています。(詳細については、シート「構成2」を参照ください:詳細機能は非公開としています)
- 本ツールで診療価格を算定するにあたり、利用するシートは「構成1」に示される「入力シート」の1から3、および診療価格の算定結果を表示する「結果シート」となります。

## 各シートの利用方法

- 各シートごとに、入力方法や算定背景などを解説します。
- また、入力セルなどについて、サポートコメント(イメージ)を提供します。

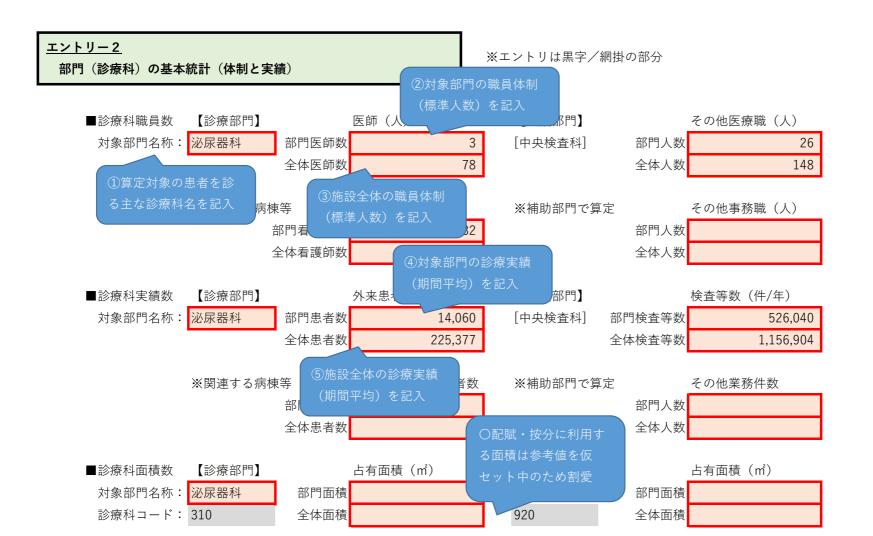
### E 1: 入力シート1

- 本シートでは、医療資源の消費と時間単価の設定を行います。
- 当該マニュアルでは、主にパート(3)および(5)の部分などに該当します。
- 時間や人数は、日本人の保険診療(病院全体の平準的な状況)と外国人に自由診療(価格算定の対象の特異な状況)ごとに、様々な方法で情報収集(記録参照、 実地観測、診療経験など)を行って、データを入力ください。
- また、疾患の単位(範囲、分類)は、診療価格の算定の対象となる患者像や診療 形態にそって、個々に検討し、最初に整理を行ってください。



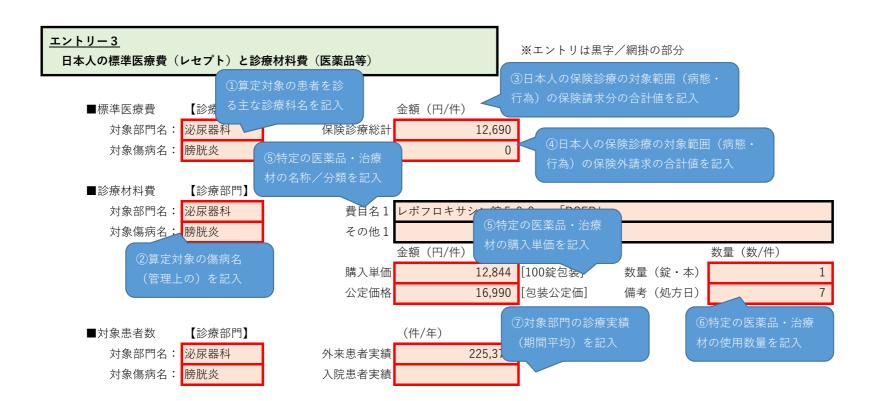
#### E 2: 入力シート2

- 本シートでは、部門(診療科)の基本統計(体制と実績)の設定を行います。
- 当該マニュアルでは、主にパート(3)および(5)の部分などに該当します。
- 体制や実績は、病院全体および各部門ごとの平準的な状況(年間の平均、期間の 累積)について、様々な方法で情報収集(記録参照、実地観測、診療経験など) を行って、データを入力ください。
- また、部門の単位(範囲、分類)は、診療価格の算定の対象となる疾患や診療に 基づいて、個々に検討し、最初に整理を行ってください。
- なお、占有面積の関連は、参考値を利用しているため、入力は不要となります。



#### E 3: 入力シート3

- 本シートでは、日本人の標準医療費(レセプト)と診療材料費(医薬品等)の設定を行います。
- 当該マニュアルでは、主にパート(2)および(4)(6)の部分に該当します。
- 標準医療費や診療材料費は、代表的な診療プロトコールや患者像(疾患構成)、 および平準的な購入単価などについて、様々な方法で情報収集(記録参照、実地 観測、診療経験など)を行って、データを入力ください。
- また、部門の診療実績は、診療価格の算定の対象となる疾患や診療に基づいて、 個々に検討し、最初に整理を行ってください。
- なお、医薬品・治療材は、配賦・按分を行わない特定の診療材料となります。



## 診療価格算定シート

- 本シートは、算定された訪日外国人に対する自由診療価格(請求金額の水準)の 結果を示します。
- 当該マニュアルでは、主にパート(1)(2)(6)の部分に該当します。
- 算定された診療価格は、費用構造(直接費、間接費、診療材料費、追加経費:通 訳などの外国人に特別かかる経費)の内訳が分かる形式となっています。
- また、最終利益と利益比率が示されます。なお、利益に関わる値は、参考値として仮セットされた病院全体の利益率から導かれています。
- 病院運営の効率性などの観点から、訪日外国人に対する自由診療価格の算定は、 一般日本人の保険診療価格の倍数で取り扱う方式としています。

#### 算定結果

#### 訪日外国人1患者の診療価格算定

保険診療10割請求費

●日本人の保険診療の 請求の総額が表示

126,900

直接費 間接費 診療材料

追加経費

利益

合計①【追加経費込】

合計②【追加経費除】

訪日外国人診療価格

264,493 40,959

899

3,927

6,000 追加経費(

316,278

310,278

●外国人の自由診療の 請求の費用内訳が表示

材料利益 2,427

7,500 追加利益 1,500

利益率① 1.2%

利益率① 1.3%

- ①日本人診療との倍数【追加通訳費等込】
- 2.49 倍
- ②日本人診療との倍数【追加通訳費等除】

2.45 倍

●外国人の自由診療の 請求金額の目安(日本 人の保険診療の請求額 に対する倍数表記) ●外国人の自由診療の 請求の総額が表示(通 訳などの個別請求の内 訳を追加として区分) ●参考までに利益率を表示(利益は率を参考値として仮セット)

